

ROYAL-TIMES

ーロイヤルホームの新しい生活ー



写真＝ 4F庭園のサフィニア（2022年6月29日）

夏が早いです

岡 聖史
2022年 7月 14日

6月27日には梅雨が明け、例年よりも早く夏がやってきました。早い時期から日照が続くと、4Fの植物も下を向いて参ってしまいます。ところで、猛暑と酷暑の違いをご存じでしょうか。Googleにて上記2つのワードで検索すると「猛暑：気象用語として定めている35度以上を超える日」、「酷暑：非常に暑い日、気象用語としての定めがない」などと書かれていました。また、40℃を示す気象用語はないそうで、35℃以上の日は全て猛暑日になります。確かに35℃を超えると暑すぎて区別する必要性がないのかなと、勝手な解釈でおちついてしまいました。



写真＝胡瓜と南瓜の収穫（2022年6月10日）

早速、胡瓜と南瓜の収穫ができました。胡瓜は大きく育ちました。南瓜は今年初挑戦でしたが、しっかりとしたサイズになりました。右の緑色のプチトマトは強風で落下してしまったものです。それでも、まだまだ鈴生りの状態です。ソラマメもたくさんではないですがつまめる程度には育ちました。



写真＝歯科受診の様子（2021年 5月）

歯と健康

近藤 弘成
2022年 7月 12日

「オーラルフレイル」という言葉をご存知でしょうか。英語で「オーラル」は「口腔」、「フレイル」は「虚弱」という意味で、おもに口まわりの筋力が衰えることにより、滑舌や食の機能が低下することです。もともとは、日本老年医学会が加齢による心身の虚弱を“フレイル”という言葉で表現したことに始まります。現在では日本歯科医師会が中心となり、特に口まわりの健康を保つための概念として“オーラルフレイル”を提唱し、その予防と対策を推進しています。ロイヤルホームでも日々利用者様の生活を見守りながら、「かたいものが食べにくいのか」「むせ込みがふえていないか」など、日常のちょっとした変化に目を配り、言語聴覚士と連携しています。

お口や歯のトラブルが生じた際は、かかりつけの歯科である『山鹿歯科』と連携し、様々なご入居者様のニーズに対応しています。山鹿高儀院長と歯科スタッフのチームの訪問日は不定ですが、ほぼ毎日、迅速に訪問・治義歯の調整・作成や口腔内のおそうじ、抜けてしまった歯の差し替え、抜歯等の歯科診療全般を行っております。いつもご入居者様へ気さくに笑顔で診療され、優しさにあふれるケアにご入居者様から厚い信頼をいただいております。

我々もご利用者さまにとって心地よく話を掛け易い雰囲気大切に。会話の中でのどや口の周りの筋肉を刺激するだけではなく『心のフレイル予防』の励みになればと願っています。

今月のトピック

歯と健康

UNIQLOにお買い物

委員会活動報告(危機管理委員会)

スタッフ紹介

UNIQLOでお買い物

平川 昌史
2022年 7月11日

6月15日、6月22日、7月6日とレクリエーション活動の一環としてユニクロ町田鶴川店でのお買い物ツアーを開催いたしました。ご参加いただきましたご入居者様もお店でのお買い物は久しぶりという方も多く思い思いの洋服を“笑顔”でお選びいただきました。御一人御ひとりに職員が担当に付き、まるで洋服屋の店員とお客様と言った様子でした。

エピソードとしては、お一人が気に入られたカーディガンを皆様が気に入られ、結局皆様ご購入されたとの事でした。夏用のカーディガンを気に入られてなんと4色もご購入されたご入居者様もいらっしゃったそうです。

参加された方の感想では、実際に触れて生地感覚や形などを確認されご自分の気に入った洋服をお選びいただいたことが非常に楽しかったというご意見でした。また久しぶりにたくさんのお洋服をご覧になり“目の保養”になったともおっしゃっていただきました。他にもユニクロの商品のカゴをレジに置いただけで会計をするシステムをビックリされていたとの話も伺いました。

今回は車で出かけられたので、咲いている草花や下校の小学生を目にされ、いつもは触れない日常を楽しまれたようです。是非また買い物に行きたいというお声を頂戴しましたので、次回につなげたいと考えています。



写真＝買い物直後の様子(2022年7月6日)

今年は豊作!!

早くも野菜の収穫第1弾が来ました。真っ赤なプチトマトがいっぱい実り、胡瓜は大きく、ソラマメもみずみずしく育ちました。この他、ゴーヤ、ヤマトイモ、サツマイモ、大葉、も育てています。おいしそうな写真がとれましたら再度掲載したいと思います。

委員会活動報告（危機管理委員会）

宮井 俊
2022年 7月 13日

危機管理委員会のホーム内での構成メンバーは、施設長・副施設長・看護係長・各フロアマネージャー・ケアマネジャーで構成されております。毎月一回開催される、運営会議時に以下のテーマに関する内容を検討しております。

①事故・ヒヤリハット報告：事故及び、ヒヤリハット報告の内容に対して原因と対策を検証し再発防止に努めています。

②身体拘束に関して：やむを得ない拘束について実施状況と廃止に向けての検討を行っております。

③感染症発生報告：感染症の継続中、及び新規発生の感染症の確認を行っております。

④褥瘡報告：皮膚トラブルとしての褥瘡の発生報告と継続中の状態報告を行っております。

⑤栄養管理報告：毎月の食事・水分摂取量のチェックを

行い、それに伴う栄養状態の確認を行い、特に低栄養状態のリスク管理を行っており、場合によっては食形態の見直しや栄養補助食品等の提案も行っております。

また、上記したテーマに関して、必要ならば教育委員会とも連携して施設内勉強会等も開催しております。

このように、危機管理委員会を通して各スタッフと情報を共有することにより、ご入居者様が安心して過ごして頂けるように取り組んでおります。

スタッフ紹介

2022年 7月 1日



振り返り

岡 聖史
2022年 7月 1日

BPO(放送倫理委員会)を中心とした勉強会の様子がテレビで放送されていきました。これは、テレビで虚偽の内容を1年以上伝えた番組と番組に関与する人・環境・状況から、再発防止を検討する内容でした。私の解釈からは「結果」にこだわりすぎると「プロセス」を無視するようになる。バランスのとれた運営が最優先である、という内容でした。競争の激化した社会では大きく、難しい問題ですね。